DATA No.
202601

コアゾーン（ダム堤体）

国土交通省

着岩材撤出し、敷均しをしている状況だよ

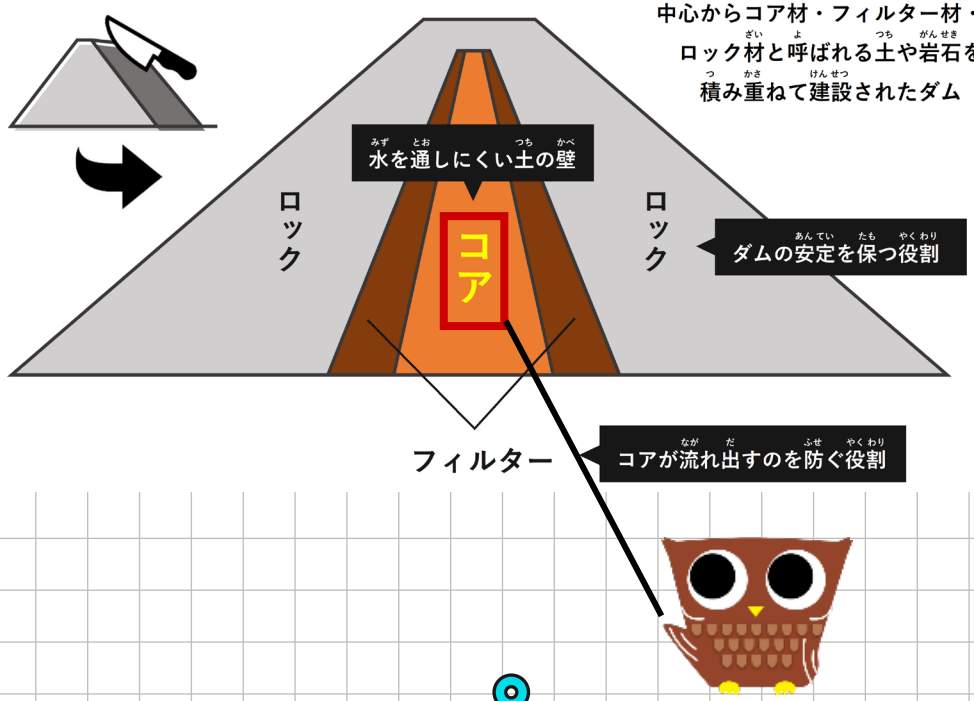
構　成	着岩材，コア材
材　料	着岩材：材料山火山灰層 コア材：材料山の花崗岩、閃緑岩及び基礎掘削発生材
寸　法	天端（最小）幅：4.0m、 底部（最大）幅：約40m
形　状	上・下流勾配　1:0.2

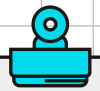
堤体断面イメージ

ななせダムを
ふたつに切ってみると…

ダムの型式：
ロックフィルダム

中心からコア材・フィルター材・
ロック材と呼ばれる土や岩石を
積み重ねて建設されたダム





施設概要

コアゾーンは、ダムの止水壁として設けられる。
ななせダムのコア材は、材料山（2025年8月発行）から花崗岩及び閃緑岩の細粒分を細粒材として採取した。また、ダム基礎掘削により発生する花崗岩を粗粒材として有効利用し、細粒材と粗粒材を1：1.0～1：1.5の比率でブレンドして使用している。

ランダム情報

コアゾーンは、ダムの遮水機能を受け持つ最重要施設である。基礎掘削面は水洗いを行い、着岩材（泥）を塗布し、厚さ10cm×2層の着岩材、10cm×3層の中間材を締め固めた後、コア材を盛り立てている。

NANASE DAM